

【4月10日 朝礼の講話】

新しい1年生を迎え新年度が始まりました。みなさんは、どんな風に1年を過ごしたいと思っていますか。今日は校長先生が出張に出かけていますので、代わりにお話をさせていただきます。

さて、今週のどこかの学級の時間で、「1年の目標」を立てると思います。みなさんはどんな目標を立てるでしょう。「勉強を頑張る」「部活動でレギュラーになる」「友達をたくさんつくる」など、どれもとてもすばらしい目標だと思います。しかし、何となく漠然としていると感じませんか。自分が立てた目標の達成度を少しでも上げるには、どうしたらよいでしょうか。

先生からは、目標の達成度を上げるために、もう少し具体的な手だてをもつことをお勧めします。例えば「1日最低1時間は家庭学習をする」「バッティングの力を付けるために毎日100回素振りをする」「1日に最低5人の友達に声をかける」など、自分がこつこつと積み上げることができる具体的な手だてをもつと、自分がとるべき行動がはっきりしてきます。

具体的な手だてをもったら、それを実行に移します。まず3日続けます。それができたら1週間、1ヶ月と積み上げます。時々さぼってしまっても大丈夫。また、3日から積み上げ直します。途中、手だてを継続することが難しくなるときがあるかもしれません。例えば部活動の時間が長くなり、家で素振りを100回行う時間を確保するのが難しくなってしまったなどです。そんなときは、「100回を30回に減らす」など手だての修正を行います。その際、ただ回数を減らしてしまうのはもったいないので、「打つ方向を意識して行う」「ピッチャーから投げられる球筋をイメージして行う」など、回数が減った分内容の質を上げるひと工夫をすると良いと思います。

このように、時々チェックと見直しをしながら継続します。

今週の学級の時間では、ぜひ1年後の自分の姿をイメージしながら目標を立て、同時に継続できそうな具体的な手だてを考えましょう。そして、それをこつこつと積み上げていく努力をし続けて欲しいと思います。

1年後、ここに座っているみなさんがどれだけ目標に近づき、どんな成長を見せてくれるのか。とても楽しみです。充実した1年にしましょう。